

# 前回委員会のご意見への対応状況

令和4年3月29日  
生活環境調査委員会（第2回）

# 前回委員会のご意見への対応状況

## 対応方針

前回委員会のご意見を踏まえて、以下のとおり対応します。

ご意見	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水文調査について、鮎川は計画地より上流部でも、計画地と同じ傾向になるのか。</li> <li>・水質が上流部と変わらないのであれば、今回の調査地点でも評価できるが、可能であれば調査を実施したほうがよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のとおり、追加調査を実施します。</li> <li>対応 : 鮎川の計画地より上流の箇所において水質及び底質測定を実施</li> <li>地点 : 鮎川の計画地より上流（地点・鮎川1より約150m程度上流）</li> <li>時期 : 水質 2月頃、5月頃 計2回 底質 5月頃 計1回</li> <li>項目 : 水質 生活環境項目（BOD等）、健康項目（カドミウム等）等 底質 カドミウム 等</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鮎川における水質・底質の測定地点について、地点・鮎川1と鮎川2'は近くにあり、差が出ないと思う。鮎川1をさらに上流で実施するなど検討してほしい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・悪臭について、廃棄物運搬車両走行は予測項目として選定されていないが、無機物が主体の埋立てであり悪臭が発生する可能性がない、覆蓋して運搬するため外に悪臭が出ないように対処しているなど、選定しない理由はあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機性汚泥など悪臭の原因となる廃棄物は受け入れないこと、廃棄物の搬入車両は、飛散流出防止対策として、覆蓋等を施した車両とすることから、予測項目として選定しておりません。</li> <li>・最終処分場の稼働前と稼働後の状況を比較するため、現況調査を実施する予定です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中丸団地について、大気質と騒音が別の地点になっているが、可能であれば、大気質の地点を騒音の地点と同じにするとよい。後でデータの解釈がしやすくなる。</li> <li>・トラックからの窒素酸化物や浮遊粒子状物質は、通常走行より、坂道を走行するときに出る。今後、騒音・振動と同じ場所で測定できるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のとおり、追加調査を実施します。</li> <li>対応 : 大気質の測定を実施</li> <li>場所 : 中丸団地内（騒音振動と同じ地点）</li> <li>時期 : 2月 1回（1週間/回）</li> <li>項目 : 窒素酸化物、浮遊粒子状物質、風向風速</li> <li>備考 : 同時期中に中丸団地集会所においても並行して調査を実施。</li> </ul>

# 前回委員会のご意見への対応状況

## 現地調査地点

